



もと西淡路小学校跡地活用検討の前提条件
・処分目途の令和5年度までに活用方策を決定
・税投入はしない



防災拠点機能の確保について

●東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり構想

01

第三の居場所づくり・孤独を作らない

02

子育てがしやすい・子どもの孤食をなくす

03

高齢者が安心して暮らせる

04

誰にもやさしいユニバーサルデザイン

05

楽しい地域活動ができる

06

人と人をつなぐ垣根を越えた関係

07

多様な世帯にとって住みよい住環境

08

世界各地から人が集まり交流が生まれるまち

09

歴史や文化を尊重するまち

9つのまちづくりのテーマといただいた活用案

- ハルカスのような複合・高層施設
- 子どもが遊ぶ商業施設
- 親子で低予算で遊べる施設

- 幼稚園・老人ホーム（ゆりかごから墓場まで）

- グランピング
- 上方ビールとの連携
- 広場+屋根

- 看護系の学校
- 教育施設
- 緑化（例えばクワガタが捕れる、等）

- 近大と連携し、鰻の養殖
- イベントホール、
- IR
- 淡路ドーム（6万人収容）

- 様々なスポーツの強化施設（全日本レベル）
- 乗馬（富裕層をターゲットに）
- 牛を飼う→淡路地域のコミュニティビジネス
- めんたいパークのようなお土産特化

- 国際・教育・文化施設